

# L P Gバルクタンク整備業務

## 仕 様 書

令和7年度

鳥取県立厚生病院

## 第1章 総則

### 第1節 一般事項

#### 1. 適用範囲

本仕様書はLPGバルクタンク整備業務について適用するものである。

#### 2. 業務場所

倉吉市東昭和町150番地 鳥取県立厚生病院

### 第2節 共通仕様

仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築保全業務共通仕様書及び同解説（令和5年版）のほか、以下にある仕様書に準ずる。

- 「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」
- 「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」
- 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）」

### 第3節 特記事項

#### 1. 業務計画、工程

着工に先立ち、業務計画書および工程表を発注者に提出し、承諾を得た上で作業を行うこと。ただし、工種別に提出する場合は、その都度でもよい。

業務計画書には、業務概要、業務実施体制表（業務責任者、業務担当者の氏名を明記すること）、緊急連絡先、報告書様式等について記載すること。

#### 2. 発生材の処理等

業務中に発生した撤去材・残材等は関係法令に準拠し、適正に処理する。

#### 3. 作業時期

作業時期は発注者と十分協議し、発注者の承諾を得た上で実施すること。特に施設を運営しながらの業務であるため、施設利用者等の安全確保に十分注意して業務を行うこと。また、仮設計画においても、施設利用者等の動線に十分に配慮した計画とすること

#### 4. 事前調査

作業着手前に、建物(業務範囲)、建物周辺および対象機器を十分調査し、その調査結果を発注者に報告すること。

#### 5. 受注者の負担の範囲

- (1) 本業務に必要な材料、工具、計測機器、仮設資材等の機材は、全て受注者の負担とする。
- (2) 本業務に伴い必要な官公署その他への手続き、検査、試験並びにその費用は、受注者の負担とする。

#### 6. 使用材料等

業務に使用する材料は、本図書で示すもの又はそれと同等以上とする。また、規格等記載のない部品についてはJIS等に満足したものを使用する。

#### 7. 業務現場管理

契約図書に適合する業務を完了させるために、業務管理体制を確立し、品質、工程、安全等の業務管理を行うこと。

#### 8. 業務の実施

- (1) 作業者は、その作業等の内容に応じ、必要な知識及び技能を有するものがすること。
- (2) 業務に伴い既存部分を汚損又は損傷した場合は、既成にならない補修すること。

#### 9. 業務写真

整備における一工程ごとに写真を撮影すること。また、交換部品については各種新旧部品を対照にして1枚の写真に収めること。

#### 10. 報告書等

次の図書を業務完了時に発注者に提出する。

- ・整備結果報告書（様式自由） 2部

- ・整備写真帳
- ・官公署届出書類

2部（一部はカラーコピー可）

他に発注者が指示・指定するもの

11. 異常発見時の措置

業務中機器等に異常が発見された場合、もしくは交換部品以外の部品等に損傷が発見された場合は、速やかに監督員に連絡し、対応を協議すること。

12. その他

本仕様書に定めのない場合に関する事項において疑義が生じた場合は、発注者と協議の上これを定める。

## 第2章 設備および整備内容

### 1. 整備対象機器

以下機器の撤去及び新設、並びに当該付属品の整備等を行う。なお、外形図及び整備平面図（※整備平面図は参考とする。）を別紙に示す。

#### 【機器概要】

2450リットルバルク貯槽 985kg 地上横型（上取出）

製造者（参考）：富士工器株式会社

付属品等型式（参考）：RG50RBNP-SL

数量：1組

仕様等：別紙のとおり

### 2. 作業項目

- 基本的に対象機器の撤去及び新設を行うとともに、別紙にある付属品の整備（取付）を行う。
- 上記作業前には、必ず第1章第3節4の事前調査において仕様等を確認し、部品発注前に発注者に報告すること。
- 本業務は施設を運用しながらの作業になるため、仮にLPGガス供給を遮断する必要がある場合は、影響しない範囲（数分以内）で対応するか、仮設等を設置して対応することとし、内容については発注者の承諾を得て行うこと。なお、本件にかかる費用は全て受注者の負担とする。
- 別添「第一駐車場 北側 平面図」のクレーン作業を想定している。なおこの作業においては、土日祝等休日作業を原則とし、詳細な日程については発注者と協議の上、決定する。